

## 第4号議案

### 2019年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 日本水中ロボネット

#### 1 事業活動方針

本年度に予定されている水中ロボットを使った競技会等を通じて、高校、大学等における水中ロボット工学への取り組みを支援する。このことにより、次世代の水中ロボット工学及び水中工学に関する研究開発及び教育の推進に寄与する。

#### 2 事業内容

##### (1) 特定非営利活動に係る事業

① 水中ロボットを使った競技会、水中ロボット工学及び水中工学の講習会、展示会及びその他各種イベントの企画、開催及び運営に関する事業

###### ア 第7回水中ロボットフェスティバルの開催

- ・内 容 自作の水中ロボットによる競技会やプレゼンテーションおよび水中工学の講演会を実施する。
- ・日 時 2019年10月
- ・場 所 日水サバイバルトレーニングセンター
- ・従事者人員 7人（他当NPO会員以外の従業者人員6名）
- ・受益対象者 小学生、中学生、高校生、大学生、大学院生、教育関係者、一般社会人
- ・支出見込額 800千円

###### イ '19水中ロボットコンベンション in JAMSTEC の開催

- ・内 容 自作の水中ロボットによる競技会とワークショップの開催
- ・日 時 2019年8月
- ・場 所 国立研究開発法人海洋研究開発機構横須賀本部
- ・従事者人員 11人
- ・受益対象者 中学生、高校生、大学生、教育関係者、一般社会人
- ・支出見込額 2,620千円

###### ウ 水中ロボットセミナーの開催

- ・内 容 水中ロボットおよび関連する海中技術に関するセミナーの開催
- ・日 時 2019年8月
- ・場 所 国立研究開発法人海洋研究開発機構横須賀本部
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 中学生、高校生、大学生、教育関係者、一般社会人
- ・支出見込額 0千円

② 水中ロボット工学及び水中工学に関連する情報収集、調査及び研究に関する事業

###### ア 水中ビークル・フリーミーティングの開催

- ・内 容 水中ロボット／水中ビークルの水中自由試験・情報交換・技術資料の公開
- ・開催回数 年2回
- ・場 所 国立研究開発法人海洋研究開発機構横須賀本部
- ・従事者人員 7人
- ・受益対象者 高校生、大学生、教育関係者、一般社会人

- ・支出見込額 115 千円

③ 水中ロボット工学及び水中工学に関する普及、啓発及び推進に関する事業  
ア Maker Faire Tokyo 2019 への出展

- ・内 容 小型水中ロボットなどを出展する
- ・日 時 2019 年 8 月
- ・場 所 東京ビッグサイト
- ・従事者人員 2 名
- ・受益対象者 小学生、中学生、高校生、大学生、一般社会人
- ・支 出 額 50 千円

(2) その他の事業 該当なし

(3) 法人の運営

① 広報活動

ア ホームページの公開継続と更新

- ・内 容 ホームページを更新し、最新の情報を発信する
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 3 人
- ・支出見込額 5 千円

② その他

- ・法人の設立趣旨に基づき、事業計画に記載された以外の事業も行う。
- ・法人のパンフレットを作成する。
- ・クレジットカードでの会員費等の入金を可能にする。
- ・水中ロボコン参加者や参加チームの指導者などに、NPO への加入を呼びかける。
- ・水産高校との連携を深めていく。
- ・ホームページを更新し、ツイッター等と連携し、情報発信機能を高める。
- ・水中ロボットの製作に関する技術資料を整理し、ホームページ等で順次公開していく。